

会 議 録

会 議 名	令和7年度 第2回山形市立図書館協議会	
日 時	令和8年2月12日(木) 午後2時～午後4時	
開 催 場 所	山形市立図書館 2階 集会室	
主 催	教育委員会図書館	
出 席 者	<p>【図書館協議会委員】 伊藤弘昭委員長、井上幸弘副委員長、高梨明恵委員、前田洋光委員、小鹿泰子委員、後藤絵美委員、渡邊さおり委員、五十嵐勇大委員、佐々木僚委員、佐藤紀之委員、井上瑤子委員 (欠席：沖津卓也委員)</p> <p>【教育委員会】 金沢教育長、阿部社会教育青少年課長</p> <p>【事務局】 齋藤館長、阿部副館長、池田副館長(兼)管理係長、澤田副館長(兼)企画運営係長、岸野副館長(兼)図書サービス係長</p>	
議 題	<p>報告 令和7年度図書館事業について(中間報告) 令和7年度利用者アンケートの概要について 電子書籍サービスについて 絵本とあそぼう@中央分館について</p> <p>協議 令和8年度図書館事業(案)について</p>	
傍 聴 者	なし	
審 議 経 過	下記のとおり	
資 料 名	<p>次第</p> <p>山形市立図書館協議会委員名簿</p> <p>【資料1・別紙】令和7年度図書館事業について(中間報告)</p> <p>【資料2】令和7年度利用者アンケートの概要について</p> <p>【資料3】電子書籍サービスについて</p> <p>【資料4】絵本とあそぼう@中央分館について</p> <p>【資料5・別紙】令和8年度図書館事業(案)について</p> <p>SDGs 関連資料</p> <p>関係法令抜粋</p> <p>令和7年度第2回山形市立図書館協議会 事前質問・意見と回答</p> <p>「江戸時代の山形町探検」講座チラシ</p> <p>2025市民の出版物展チラシ</p> <p>山形市立図書館「本のひろば」展示コーナーチラシ</p> <p>絵本とあそぼう冊子</p>	<p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※事前配布</p> <p>※当日配布</p> <p>※当日配布</p> <p>※当日配布</p> <p>※当日配布</p> <p>※当日配布</p>
そ の 他	次回の開催日：令和8年6月下旬～7月上旬	
作 成 者	図書サービス係 主事 小林有沙	

【 次 第 】

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 委員長あいさつ
- 4 報告

- (1) 令和7年度図書館事業について（中間報告）
- (2) 令和7年度利用者アンケートの概要について
- (3) 電子書籍サービスについて
- (4) 絵本とあそぼう@中央分館について

5 協議

- (1) 令和8年度図書館事業（案）について

6 その他

7 閉会

報告及び協議については、山形市立図書館条例施行規則第19条の規定により、伊藤弘昭委員長が議長となり、以下のとおり議事を行った。

議 長	<p>それでは早速、次第4の(1)「令和7年度図書館事業について」、事務局からご説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>それでは、資料1及び資料1別紙に基づき「令和7年度図書館事業」についてご報告します。</p> <p style="text-align: center;">(資料1・資料1別紙に基づき報告)</p> <p>報告は以上です。</p> <p>事前にご質問・ご意見を頂戴していますので、こちらについて回答・説明いたします。本日配布しました資料をご覧ください。</p> <p style="text-align: center;">(令和7年度 第2回山形市立図書館協議会 前質問・意見と回答 に基づき回答、説明。)</p> <p>事前に頂戴しましたご質問、ご意見に関しては以上となります。</p>
議 長	<p>それでは委員の皆様、ただいまの回答に対して追加の質問や補足説明等がありましたらよろしく申し上げます。</p> <p>確認ですが、二番目のデジタル化というのはデジタルアーカイブをいずれ進めくことを検討しているということでしょうか。</p> <p>併せて、「絵本とあそぼう」の紹介パンフレットについて、ホームページ等で閲覧できるのでしょうか。</p>
事 務 局	<p>おっしゃるとおり、デジタル化というのはデジタルアーカイブ化を進めていくことを指しています。「絵本とあそぼう」のパンフレットについては、現在ホームページで閲覧はできず、冊子を配布しているのみとなります。</p> <p>データがあればホームページ上に掲載は可能であるため、今後検討します。</p>
議 長	<p>ありがとうございます。続きまして報告の(2)「令和7年度利用者アンケートの概要について」、ご説明をお願いします。</p>
事 務 局	<p>それでは資料2に基づき「令和7年度利用者アンケートの概要について」ご説明いたします。</p>

(資料2)に基づき報告)

報告は以上です。

事前にご質問・ご意見を頂戴していますので、こちらについて回答・説明いたします。本日配布しました資料をご覧ください。

(令和7年度 第2回山形市立図書館協議会 事前質問・意見と回答

に基づき回答、説明。)

事前に頂戴しましたご質問、ご意見に関しては以上となります。

議長	ありがとうございました。 ただいまの事前質問に対する回答も含めまして、令和7年度利用者アンケートの概要について、ご意見・ご要望等おありの方はいらっしゃいますでしょうか。
井上(幸)委員	アンケートの中で「本が探しづらい」との回答がありましたが、本館は本が多く、利用者の中では目当ての本を探しても見つからないという場合は諦めてしまう場合もありうるのではないのでしょうか。
議長	「本が探しづらい」というのはどういう意味合いなのか、具体的にお聞きしたいです。実際に利用者から問い合わせがあった際の具体的な内容について教えてください。
事務局	本を探せない利用者は図書館にあまり慣れていらっしゃらない方も多いのではないかと思います。実際に聞かれた内容としては探していた本が単行本ではなく文庫本であり、文庫本のコーナーがわからなかったという事例があります。
渡邊委員	委員になってから初めて市立図書館を利用した際、館内図を見ましたが見づらい印象がありました。初めての人でもわかるような表示にいただければよいと思います。また、子育て世代の観点からは、絵本コーナーに絵本がたくさん本棚に並んでいますが、なんとなく来館し「面白い本はないかな」という感覚で来た利用者からすると、どれが面白い本なのかわかりづらいと思います。絵本は表紙の絵をきっかけに読みたいと思うこともあるので、並べ方など工夫していただきたいです。
議長	ありがとうございました。続きまして報告の(2)「電子書籍サービスについて」、ご説明をお願いします。
事務局	それでは資料3に基づき「電子書籍サービスについて」ご説明いたします。 (資料)に基づき報告) 報告は以上です。 事前にご質問・ご意見を頂戴していますので、こちらについて回答・説明いたします。本日配布しました資料をご覧ください。

(令和7年度 第2回山形市立図書館協議会 事前質問・意見と回答)

に基づき回答、説明。)

事前に頂戴しましたご質問、ご意見に関しては以上となります。

議 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただいまの事前質問に対する回答も含めまして、電子書籍サービスについて、ご意見・ご要望等おありの方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>確認ですが、電子書籍のどのコンテンツを充実していくのかという点については、当面は学校と中心としたコンテンツの充実・定着に加え、読書バリアフリーにも対応できるようなコンテンツを充実させていくということでしょうか。</p>
事 務 局	<p>おっしゃるとおりです。まずは学校での利用も視野に入れつつ、読書バリアフリーについては読み上げ機能がついているものが該当しますので、この点について充実させていきたいと思っております。あわせて、障がい者の方々のニーズの把握が必要だと感じております。</p>
後藤委員	<p>電子書籍サービスについては市町村立図書館が学校連携を進めていらっしゃるごこと、ほかの市町村にも広げていくこと、非常にいい取り組みだと思えます。ID とパスワードを配布するというごこと、小中学校でも使用しやすいシステムであるごことも非常に良いと思われまふ。小中学生が市立図書館という存在を認識していくということもあるごので、ぜひ実際に貸出カードの登録をして利用するという取り組みにつなげていってほしいと思えます。</p>
五十嵐委員	<p>共同運営について不明点があります。山形市立図書館で使用している同じシステムが村山市や大石田町で使用でき、蔵書も同じということでしょうか。</p>
事 務 局	<p>おっしゃるとおりです。サイトは全く同じものですごので、ID とパスワードを持っている方が増えていくということごです。</p>
五十嵐委員	<p>本は最初に山形市で購入している。後々ほかの自治体が入参しシステムを使うということごは、後から合流した市町村は費用が発生しないということごでしょうか。システム料のみごでしょうか。</p>
事 務 局	<p>費用は負担金という形でごお願いしています。電子書籍には有期限・無期限のものがあり、無期限は応分の負担となります。現在 1300 冊導入してありますが、人口割で案分し負担していただく予定となっております。</p>
五十嵐委員	<p>山形市が先に払っていた分を案分するというごことごでしょうか。</p>
事 務 局	<p>今年購入した分、つまり過年度分についてはそのように負担いただく予定です。来年度も有期限・無期限ともに 300 冊ほど購入予定となっております。</p>
五十嵐委員	<p>共同購入という言い方もできるごでしょうか。</p>
事 務 局	<p>基本的には山形市が購入します。山形市へ負担金を支払ってもらふ形態ごです。</p>
五十嵐委員	<p>閲覧数によって変動はしないごでしょうか。</p>
事 務 局	<p>閲覧数によって負担金が増えるごことはありません。なお、有期限については、あらかじめ設定された期間や貸回数に達するまで貸出ができます。制限に達したあとも貸出を続けるには、同じコンテンツを再購入する必要があります。</p>
五十嵐	<p>天童市と東根市は山形市の電子書籍サービスに参加せず、独自にやっている</p>

委員	のでしょうか。
事務局	東根市のみが独自で電子書籍サービスを提供しています。天童市についてはリニューアル事業を行っている最中であるため、令和9年からは参加してもらえる可能性があります。
五十嵐委員	山形県は電子書籍サービスを行っているのでしょうか。
事務局	山形県でも電子書籍サービスを実施しています。
議長	電子書籍の場合は複数同時に閲覧してもサーバーは問題ないのでしょうか。
事務局	電子書籍サービス提供会社より問題ないことは確認しています。
議長	ありがとうございました。続きまして報告の(4)「絵本とあそぼう@中央分館について」、ご説明をお願いします。
事務局	<p>それでは資料4に基づき「絵本とあそぼう@中央分館について」ご説明いたします。</p> <p>(資料4)に基づき報告)</p> <p>報告は以上です。</p>
議長	ありがとうございました。ただいまの事前質問に対する回答も含めまして、令和7年度利用者アンケートの概要について、ご意見・ご要望等おありの方はいらっしゃいますでしょうか。ないようですので次に進みます。
議長	<p>それでは協議事項に移ります。</p> <p>令和8年度図書館事業案について、ご説明お願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは資料5に基づき「令和8年度図書館事業案について」ご説明いたします。</p> <p>(資料5)に基づき報告)</p> <p>報告は以上です。</p>
議長	それでは、ご説明のあったこと、その他この場で資料に改めて目を通して新たにお気づきの点、あるいは要望等ありましたら、皆様のご意見、ご質問等お聞かせいただければと存じます。
議長	利用者アンケートについてと「絵本とあそぼう」の配布についてですが、乳幼児健診の時に配布されているとのことでしたが、冊子のみ配布なのでしょうか。
事務局	令和5年度までは1歳6か月検診の際に配布しておりましたが、令和6年度から母子保健課が実施している「こんにちはあかちゃん訪問」の際に配布することにしております。また、この冊子についてはHP上には掲載しておらず、現在は冊子の配布のみとなっております。
議長	冊子のみ配布ということですね。子供を持った時にどんな絵本を与えるべきか悩んでいたこともあり、このようなものがあるのは素晴らしいと思います。この内容に加え、図書館の行事や授乳室があることなど、来館したことない人は知らないと思われます。図書館の行事等を記載した用紙を配布することが大切ではないでしょうか。また、アンケートで若年層の利用が少ないことが課題とされておりましたが、若年層のアンケート回答率も低い状況です。来館している人

	<p>の要望が大きくなっていることが想定されるため、図書館を利用していない人へのアンケートが重要なのではないかと思います。どうしたら図書館を利用したくなるのか確認できるような内容のアンケートを配布する、図書館の行事や設備はこのようになっていますという用紙の配布が重要ではないでしょうか。</p>
議長	<p>ありがとうございます。認知度をどのように上げていくのかというところが苦労されていることはこの報告を受けて感じておりました。広報活動も加味した上で展開していくことは、可能かと思われるがどうでしょうか。</p>
事務局	<p>参考になるご提案、ありがとうございます。図書館に来館している方々からご意見を頂戴することは可能ですが、来館していない方からご意見をいただくことは難しい状況となっています。今後、来館していない方々からもご意見を頂戴できるような仕組みを検討していきたいと思っております。</p> <p>なお、現在図書館の利用方法について、小学生等の児童向けのチラシを作成中です。認知度の向上につなげてまいります。</p>
高梨委員	<p>今のご意見に加えてですが、電子書籍を利用している児童が増加しているとのことですが、この電子書籍の利用からアンケートにスムーズに移行できる仕組みがあればよりアンケート回答者が増えるのではないのでしょうか。幼稚園児が疑問に思ったことを小学生がタブレットですばやく調査して回答している様子も見受けられました。探究学習とか総合とかで様々な調べ学習をするときの学校だけの資料では難しいところもあるので、今後も図書館の本を参考にさせてもらいたいと思います。</p>
佐藤委員	<p>電子書籍をうまく使うことが普段の図書館の仕事にも生きてくると考えられます。デジタルを進めながら、アナログのほうでも職員一人一人が利用者と直接かかわることが大事だと思います。また、ヤングコーナーが古くなっているように感じます。資料の充実を求められているところも見受けられるので、足りないところは電子書籍で補うことができればと思います。ヤングコーナーは子供たちのものの見方・考え方を広げる本もたくさんあるので追加するとよいのではないのでしょうか。また、りぶ活について、子どもたちの居場所となるような、放課後時間を持て余すことがないような図書館の雰囲気を作っていただければと思います。</p>
前田委員	<p>今回の資料を確認し、利用が少ないというところについて周知をしなければならぬと感じました。また、りぶ活について4名しかいないというところも少ないと感じております。現在の中学生は任意で部活動の加入を決められる状況のため、放課後は家でんびりしている生徒もいる状態です。コミュニケーション能力が育たないのではと心配されるので、ぜひりぶ活のような外部活動を活かしたいと思っています。経験もせず、折り合いのつけ方もわからないで育っていくという生徒がいないよう、居場所づくりの提供を続けたいと思います。</p> <p>県のまとめ役として、東北地区の図書館教育部会の協議会のほうに青森県へ行って参加しましたが、学校図書館は読書センター・情報センターとしての活動は大事なのだと感じました。学校だけでは蔵書も少なく環境も整っていないため、県・市立図書館と連携しながら子供たちがのびのびと学習できる環境づくりを行っていききたいと思います。</p>
小鹿委員	<p>報告の中の令和7年度の読み聞かせ参加人数について、わらべうたを3回実施し16人しか参加がなかったことについて残念に思いました。ママたちもお話会に参加したいが、働くママも増えていることから平日は子どもを図書館へ連れていくことができないという声も聞こえている状況です。育休を取っている</p>

	<p>ママたちも多くいるため、そのような方々が図書館へ足を運べればと思いますが、子どもを抱えて図書館まで来るというのは大変だということがお母さんたちの実際の声としては大きかったです。また、授乳室がオープンになったことについて、たまたま知っていた親子がテレビに映っていたので話をお聞きしたところ、「今後、使いやすいところが増えれば、利用者は増えていくのではないか」との要望もいただきました。心地よい授乳室になるよう改善が必要ではないかと思いました。</p>
議長	<p>事業計画ということで、電子書籍が中心でしたが、世間では図書館と書店の連携・協力の底上げが必要とされています。この点は今後求められることになると予想されますので、地域の書店と図書館の連携をどのように山形市で展開していけるのかというところも視野に入れていただけたほうが、よいのではないのでしょうか。今後の事業計画へ加えていただけることを検討していただきたい。</p>
井上（幸）委員	<p>運営方針について、供給の仕方を工夫していくことが大事ではないでしょうか。アンケートにもありましたが、新しい本がないという意見も見受けられました。山形市は大きなプロジェクトを抱え、予算が削られていく可能性がある状況の中、どれだけ本が市民へ届いているのかの指針となる貸出冊数は大きな一つの基準になります。コロナ以前までの貸出冊数が戻っていない1つの原因が本の不足ではないかと思われます。</p>
井上（瑠）委員	<p>みなさんの議論を聞いていて思ったのですが、電子書籍って便利なものですし運営する側として県とか書店との兼ね合いが難しいと感じました。便利さというのは追求していきたいと思います。書店さんの売り上げにも影響するので慎重に検討してもらいたいです。ヒアリングも行うとの話もあったので、この結果を次回聞かせていただきたいです。</p>
議長	<p>様々な意見等いただきまして、ありがとうございます。 特に質問意見等もないようであればこれにて議事を終了いたします。 ご協力ありがとうございました。 これもちまして議長を終わらせていただきます。</p>